

## 第 182 回幹事会議事要旨

日 時 平成 25 年 10 月 25 日（金） 13：30～15：00

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子

（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子、丸井 浩

（第二部） 山本 正幸、生源寺 眞一、長野 哲雄

（第三部） 荒川 泰彦、巽 和行、相原 博昭、土井 美和子

---

（事務局長） 田口 和也

（事務局次長） 飯島 信也

（課長等） 渡邊 清、長谷川 和好、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

### 審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
  - (1) 平成 26 年 10 月の会員及び連携会員の改選に係る基本的事項を決定した。
  - (2) 会員候補者・連携会員候補者の推薦書様式を決定した。
  - (3) 選考委員会運営要綱の一部改正を決定した。
  - (4) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置 3 件）及び分科会等委員（1 委員会、2 分科会、1 小委員会）を決定した。
    - 新規設置
      - ・心理学・教育学委員会 教育のガバナンス分科会
      - ・心理学・教育学委員会 教育学分野の参照基準検討分科会
      - ・土木工学・建築学委員会 地球環境の変化に伴う風水害・土砂災害への対応分科会 佐賀低平地への適応策実装検討小委員会
  - (5) “Future Earth Bidders Conference” に会員を派遣することを決定した。
  - (6) “Joint meeting of Advisory Group members” 会議に会員を派遣することを決定した。
  - (7) 12 件のシンポジウム等の開催、1 件の国内会議の後援を決定した。
- 4 その他事項として、小林副会長から科学者委員会分科会等の活動状況について、春日副会長からイスラエルとの二国間協定について、それぞれ報告があった。また、来年度の総会・幹事会の日程について決定した。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
  - (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
  - (2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）及び小委員会委員を決定した。

(3) 科学者からの自律的な科学情報の発信の在り方検討委員会における委員（特任連携会員）を決定した。

6 その他事項として、小林副会長から科学者委員会の活動状況について報告があった。